

燃料コック

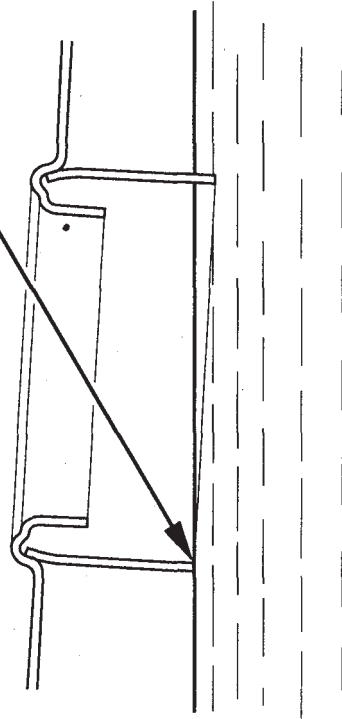
2. ガソリンを注入口の下側にあるレベルプレート下端まで入れます。

ガソリンをレベルプレート下端以上に入れると、燃料タンクキャップのブリーザーザ孔からガソリンがにじみ出ることがあります。

3. 燃料タンクキャップを手で押し込んで確実にキャップを取付け、メインスイッチのキーを抜き、キーカバーを閉じます。

燃料タンクキャップがロックされないと、メインスイッチのキーは抜けません。

レベルプレート下端



レバーの矢印が燃料コックの状態を示します。

ON … キャブレータにガソリンが流れます。エンジンを始動するときはこの位置にします。

OFF … キャブレータにガソリンが流れません。乗車するとき以外は、この位置にします。

RES … 予備燃料です。“ON”で走行中燃料がなくなったらこの位置にします。早めにガソリンを補給してください。補給後は“ON”に戻してください。戻し忘れると、走行中に予備燃料がなくなり走行できなくなります。

予備燃料容量：約 3.0ℓ

ON **OFF** **RES**

